「甲状腺機能亢進に伴う動悸および精神症状に対する
漢方薬の臨床効果の調査」について

○ 研究の意義・目的

柴胡加竜骨牡蛎湯（さいこかりゅうぼれいとう）という漢方薬は、精神不安があって動悸、不安、不眠といった症状がある場合に用いられる漢方薬です。今回の研究では甲状腺機能亢進症に伴うこれらの動悸や不安、不眠といった症状に対して、柴胡加竜骨牡蛎湯の効果がどうだったかを調べたいと考えています。

○ 研究対象者

当院を2020年1月1日から2021年2月28日までに受診した甲状腺機能亢進症と診断された患者さんのうち、どうきや不安、不眠といった精神症状を訴えた患者さんを対象とします。

○ 研究方法

本研究では、すべて診療録（カルテ）を転記して行います。カルテから転記する内容は年齢、性別、原疾患、罹病期間、既往歴、合併症、併用薬、服薬状況、身長、体重、脈拍、およびその時の予診票を用いて調査していた自覚症状（動悸、顔のほてり、発汗、不眠、イライラ、憂うつなど）、臨床検査として血液生化学検査であるFT4、FT3、TSH、および副作用についてです。（個人が特定できる情報は転記しません。）

○ 試料・情報の管理責任者

なんぶ甲状腺クリニック 院長 楠部潤子

○ 研究期間

（倫理審査委員会承認日）～2022年3月31日

○ 個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

不明な点がございましたら下記のところまでお問い合わせください。

*研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療等に不利益が生ずることはありません。

.....
お問い合わせ先

〒730-0051 広島市中区大手町 1-1-20 相生橋ビル 2F

TEL 082-545-0054

なんぶ甲状腺クリニック 院長 楠部潤子